



Tuuli

トゥーリ

2011年12月15日発行



今年も年の瀬を迎え、一年を振り返る時となりました。今年は大震災があり、日常の何気ない幸せの大切さや、人や地域にどれくらい支えられているかということに気づかされた一年でした。

来年2012年は至誠学舎の法人100周年となります。皆様に支えられ、この年月を重ねられたと、感謝しています。記念事業も計画されています。どうぞお楽しみに！

来年度はぜひ穏やかな一年になることを祈っております。そして皆様にはどうぞ健康にご留意なされ、新たな年をお迎えください。

特養ボランティア活動報告・交流会のご報告

11月21日特養ボランティア活動報告・交流会を行いました。出席者はボランティア19名、ご家族1名、職員11名でした。

本年度は手作りでバザーの出展品を作っている中藤ボランティアグループの代表、小川治代さんに報告をお願いしました。以前、このTuuliでもご紹介したグループです。

「拠点が武蔵村山なので、立川まで通うのは遠い。武蔵村山でもできるボランティアをということで、月に2回、10人のメンバーが公民館に集まり、作品作りをしている。ホームに迷惑をかけないように、活動資金も自分たちで捻出している。無理なく細く長く続けたい。」とのお話でした。そのほか、車いす用のU字クッションや移乗布、車椅子のブレーキやフットレストカバー、クッション、パジャマの改良等、必要なものをリクエストに応じて工夫をして製作してくださっています。このお話に「ボランティア活動の在り方、心構えを教えてくださいました。」「高齢になりましたが、まだ私にも何かできることがあるのではないかと考えました。」などの感想が寄せられました。

また至誠ホーム職員3名による、被災地支援活動の報告も行われました。

「仙台の特養『杜の里』では職員自身も被災者だった。家族と連絡が取れない状況が続いても現場を離れず、入居者のケアにあたっていたそうだ。いつまた地震が来るかわからず、テレビはつけっぱなし、地震速報で目を覚ます毎日。支援物資をどうにかやりくりして食事の提供を行うという過酷な状況だった。そのような状況下で、如何に相手に負担をかけずに活動をするかに腐心した。私たちを送り出してくれた至誠ホームと職場の仲間に感謝をしている。」

時に、声を詰まらせながらの報告でした。

ボランティアさんから「さすがに普段からしっかりした考えをもって日常業務をなさっていると感心しました。またその蓄えがあるから派遣先で素晴らしい活動ができたのでしょうか。人材の育成とその人材を常に向上させる活動があることが重要だと感じました。」「素晴らしいお話でした。高齢で現地に行けない事を震災時より残念に思っておりました。ご苦労様でした。」という声をいただきました。

年末年始の予定

ボランティアの皆様へお願いです。年末年始のご予定をお知らせください。1月の活動予定表を作成いたします。ご協力をお願い致します。

ふれあい広場のお知らせ

甲州街道に面している旧立川マンション跡地がホームの土地となりました。第2特養(仮称)建設の予定です。新しく建物を建てるまでの間ですが、利用者やご家族の散歩・リハビリ、またホームの車両の駐車場として活用していきたいと思っております。詳しくは至誠ホーム便り301号をご覧ください。



配食ボランティア交流会のご報告



至誠ホームでは自主事業として地域の高齢者にお弁当をお届けしています。その配達や詰め合わせを担ってくださっているボランティアさんの交流会がありました。ボランティアさんは16名、職員が9名、合計25名の参加でした。

ふれあい夕ごはんの夕は英語の“you”「あなた」につながり、食事の「しょく」は触るとも通じ、「あなたに届ける心の触れ合い」の事業だとの説明が大村副ホーム長よりありました。

企画調整主鈴木主任からは、介護保険の変遷、要介護になる原因、それを防ぐキーワードは健康寿命、すなわち健康で、人の役に立ち、笑って、地域に貢献ができる自分を考えることが大切、というお話でした。

また蔵田さんのお話は、「私を待っている人があると思えば何の苦労もない。一言お声かけをすることで気持ち良く過ごしていただきたい。」というものでした。蔵田さん自体が他のボランティアさんの皆さんの目標になったようでした。ご参加くださいました皆様、有難うございました。

ボランティア活動がはじまっています

以前Tuuliでお願いしました、将棋、お散歩、コーヒータイム等のボランティア活動ですが、すでに活動が開始しています。

将棋は東京都立富士森高等学校将棋部の男子学生が2名、月に2度活動をしてきています。活動記録には「負け越しているので頑張ります。」とありました。

また、お散歩ボランティアさんも大活躍です。手仕事の見守りボランティアさんもお一人今月から開始です。このように、呼びかけに対し、いつもすぐに手を挙げてくださる方がいてくださることはとてもありがたい事です。

募集以外にも、「こんな活動はどうかしら？」というご相談はいつでも受け付けております。引き続き、これからもどうぞよろしくお願ひいたします。



ふれあい夕ごはん 配達ボランティア募集

至誠ホームでは栄養のバランスの取れたお弁当を、買い物や食事の支度が困難な高齢者の方へお届けしています。お弁当の配達をしていただけボランティアさんを募集しています。

募集人数：数名

配達時間：16：45～17：30

曜日：金曜日

配達先：錦町・柴崎町
富士見町・羽衣町・曙町

軒数：2～3軒

詳しくはボランティアコーナーまでお問い合わせください。



手仕事見守り ボランティア募集

お裁縫のお好きな方と一緒に手仕事をしてくださるボランティアさんを募集しています。隣で利用者に声をかけながら、一緒に作品を作ってください。

- ◆ 日にち：第2、第4金曜日
- ◆ 時間：14：00～15：00
- ◆ 場所：錦特養 3階
- ◆ 内容：お話相手をしながら一緒に裁縫をする。
- ◆ 作るものなどのアイディアがありましたらお知らせ下さい。担当職員と相談しながら進めたいと思います。どうぞよろしくお願ひ致します。



発行

社会福祉法人 至誠学舎立川 至誠ホーム 企画推進本部企画調整 ボランティア担当 寺澤・関口

連絡先

〒190-0022 東京都立川市錦町6-28-15 Tel:042-527-0035 Fax:042-527-2646

E-mail: shisei-volunteer@shisei.or.jp

HP: <http://www.shisei.or.jp>